

歳時記

「満寿の湯の大氷柱」(掛合町)

朝晩の冷え込みが厳しさをますます、屋根の軒先などにも氷柱ができません。掛合町の波多温泉「満寿の湯」の軒下にできる大きな氷柱は、地元の風物詩となっています。写真のつらは、約3メートル。日陰になる軒下では、日中でも氷が解けず、つらは日々大きくなります。



季節ごよみ

雪の峯寺庭園

松平不昧公のおかえ庭師が作ったとされ、背景を取り入れ、寂と仏道の心を山石と雑木で表現した名園です。

編集後記

年末年始には、記録的な寒さと豪雪に見舞われました。間もなく2月・節分ですが、「節分荒れ」という言葉があるように、さらに寒さも厳しくなります。万全の防寒対策で大雪に備え、節分の鬼(大雪)を払いましょう。また一方で鬼は、東北地方の「なまはげ」などにも登場し、無病息災や五穀豊穡を授けると伝えられています。さらに、鬼瓦、鬼面などとして、家の守護神、魔除け、厄除けとしても重宝されるなど、鬼は人の心や意識、風習、風土などによっても、その存在が変わってきます。



「男鬼」高尾宣良さん作(木次町山方)

☎ **FM3A** に対するご意見、ご感想はこちらまで!

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp